

「楽しい」が子どもを育てる

親の就労の変化やスマートフォンの普及などにより
子どもの生活が変化する中で
教育・保育での「遊び」の重要性が認められてきています
問い合わせ こども育成課 ☎(740)1175



幼児期に、生きるための力を付ける



大阪教育大学 教育学部
准教授 中橋 美穂さん

幼児期に心と体が成長

幼児期は、運動機能が急速に発達する時期。自分でできることが増え、おとなに依存しながらも、自分の力で取り組もうとします。自分のイメージを表現する力や、自分で遊びを広げ深めながら、取り組む力が備わってくるのです。さらに、同年代の子どもとの関わりが増えることで、人と関わる体験を重ね、主体性や社会的態度を身に付けていくことができます。

悪の判断力、コミュニケーション力、自己表現力など、幼児期は生きるために必要な力を付ける重要な時期なのです。

夢中で遊ぶことで 培われる「非認知能力」

子どもたちは「好きな遊び」をしています。夢中になります。例えば、積み木を積み上げるには、かなりの集中力が必要で、とても慎重に、そして真剣に積みあげることに向き合います。

頭のからこそ培われるもの。おとなからは一見無駄に見える繰り返しの時間や行動が、子どもには必要になるのです。

必要とされる主体的学び

教育・保育の現場では非

profile

幼児教育学を専門とし、乳幼児の発達や教育(保育)について研究。現在は、大阪教育大学教育学部で教壇に立っている。

25年8月から子育てに関する市の施策を審議する「川西市子ども・子育て会議」に委員として参加。

comment

「川西市の保護者の皆さんは、子育てや教育に関心が高いと感じています。市の取り組みによって、子どもや保護者が安心して過ごせる環境づくりにつながっているのか、保育現場において一人一人の育ちを支えることができる仕組みになっているのかを重視して、会議に臨んでいます」

keyword

アクティブ・ラーニング

「主体的・対話的で深い学び」のこと。教員が行う一方的な講義形式の教育と異なり、自分から興味や関心を持ち、他者とのコミュニケーションをとりながら、試行錯誤すること。

非認知能力

IQ(知能)とは違い、試験などで測ることのできない能力。集中力、自尊心、忍耐強さ、好奇心、創造性、思いやり、意欲などが挙げられる。

親子でのやりとりが鍵

子どもを成長させる遊び

子どもだけで遊ばせがちな家庭での時間
少しの工夫で親子で楽しめる遊びになります
幼児期の遊びが世界で注目されています

子どもたちが自然とふれ合ったり、広場で友達と遊んだりすることが少なくなっています。近くに公園があっても、子どもだけで遊ばせるのが不安という声もあります。その一方で、テレビゲームやインターネットなど、室内遊びが増加し、歩くことをはじめとした体を動かす機会が減少しています。

が大切。わずかな時間も、工夫次第で子どもたちの育ちにつながる遊びの時間になります。

自分でも自分で考えて行動することが難しくなる可能性があります。

子どもは成長につながる遊び。日々の生活の中で、見直してみませんか。

自分でも自分で考えて行動することが難しくなる可能性があります。

子どもは成長につながる遊び。日々の生活の中で、見直してみませんか。

共通するのは「遊び」の重要性

幼稚園・保育所・認定こども園の要領・指針が改定

幼稚園・保育所・認定こども園での、教育や保育などについて定めた3法令(※)。社会の変化などを受けて、改定されました。今回の改定では、対象とする施設の違う3法令が「保育の質の向上」という共通の目的の下、歩み寄っているのが特徴です。

改定の中で貫かれている考え方が、「アクティブ・ラーニング」。「遊び」を通じて、知識や技能の基礎、判断力・表現力などの基礎、学びに向かう力や人間性などを一体的に育むことが求められています。4月に新しい法令が施行されると、法令に沿ったカリキュラムなどでの教育・保育が始まります。

※「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を指します。今後、小学校以降の学習指導要領も改定されます。



教育・保育現場の声

夢中で遊べる場所

子どもの気付きを大切にし、意欲を伸ばす「遊び」
法令の改定を受け、幼稚園・保育所などが同じ目的に向かい環境づくりを進めています
幼稚園教諭と保育士に各施設での過ごし方を聞きました

round-table talk



東谷幼稚園 園長
金山 留美



久代幼稚園 教頭
藤岡 三恵



小戸保育所 保育士
高橋 隆一



川西中央保育所 保育士
松田 亜希子

藤岡 こま回しや竹馬など、自分の体の感覚を使った遊びは、簡単にはできません。うまくいかなくても、やりたい気持ちがあっても、繰り返してやっとできていく。すると、手ごたえを感じ

高橋 はい。けんか一つをとっても、話し合っって相手の気持ちをすることは、大きくなったときに自分たちで考えて解決できる力になります。
松田 何に夢中になって、何が育っているか、その力を伸ばすためにどんな環境が必要か考えていますよね。子どもが主役だから、そつと後押しできるような援助を心掛けています。

藤岡 幼稚園と保育所では、過ごす時間の長さや、預かる子どもの年齢など違いはあります。また、認定こども園も増えてきています。施設は別ですが、法令が変わって、めざすところが重なってきています。
松田 子どもたちが自分らしさを出して、やりたいことを目いっぱいできる。そのために、安心して過ごせる場所であることは同じです。受け止めてくれる人がいることで、主体性を育てるきっかけにつながっていくんだと思います。

高橋 その中で、励まし、認め合い、教え合う友達との関わりも見られるようになってきますね。おとなが本気で遊ぶことも大切。一緒に遊んでも、手加減すると子どもたちに見抜かれます。一緒に楽しんで、共感できる環境をつくるようにしています。
めざすところは同じ
藤岡 幼稚園と保育所では、過ごす時間の長さや、預かる子どもの年齢など違いはあります。また、認定こども園も増えてきています。施設は別ですが、法令が変わって、めざすところが重なってきています。

大切にしているのは子どもの気付き
金山 幼稚園では、子どもたちの発達に合わせて指導計画を立てています。でも、その日の子どもたちの気付きや関心を大切に、改めることもあります。
高橋 保育所でも同じですね。事前に計画を立てていても、子どもたちの様子や機応変に対応しています。例えば、水たまりが凍った日には、氷を遊びに取り入れました。すると、子どもたちは凍る日と凍らない日があることや、上に乗ると割れる氷と割れない氷があることに気付くんですよ。

藤岡 子どもたちは自分の言葉で、気付いたことや考えたことを話してくれるのですが、的を射ていることが多いですよ。将来芽を出す気付きが、日常にたくさんあります。
高橋 それと、教えられたことより、体験したことの方が心に残りやすい。
藤岡 そうそう。大切なのは、遊びを通じた実体験

藤岡 生きていく上で必要な関心や意欲を意識して、遊びの中で積み重ねています。
松田 夢中になって遊ぶ中で、できたことだけでなく、失敗から学ぶこともたくさんありますよね。
金山 この経験が「非認知能力」の育成につながるのとても重要です。幼児教育が今、注目されている理由はそこにあります。
藤岡 生きていく上で必要な関心や意欲を意識して、遊びの中で積み重ねています。

金山 幼児教育は、小学校教育を前倒しで行っている訳ではありません。
藤岡 「やってみたい」と興味を持つことや、仲間と活動する楽しさを味わうことは、将来にも必要になります。小さい時から経験しておくことが大切ですね。
金山 非認知能力を伸ばす
松田 おとなから見ると、一見「何をしているのかな」と思うような遊びもあります。何度も同じことを繰り返したり。でも、それが子どもの気付きや学びにつながっています。それを保護者に伝えて、一緒に見守るようにしています。

市内の幼稚園・保育所・認定こども園 一覧

| | 施設名 (所在地) | 電話番号 |
|----------|--------------------------|--------------------------------------|
| 市立幼稚園 | 久代幼稚園 (久代2-12-1) | (759) 7698 |
| | 加茂幼稚園 (加茂1-4-5) | (759) 7205 |
| | 川西幼稚園 (小花1-16-13) | (759) 1002 |
| | 川西北幼稚園 (丸の内町7-1) | (759) 8342 |
| | 多田幼稚園 (多田院1-4-3) | (793) 2030 |
| | 松風幼稚園 (水明台1-1-20) | (793) 4413 |
| | 清和台幼稚園 (清和台東2-3-4) | (799) 0520 |
| 市立保育所 | 東谷幼稚園 (見野2-29-24) | (794) 1006 |
| | 川西保育所 (栄根1-1-1) | (759) 1001 |
| | 川西北保育所 (出在家町1-32) | (759) 9215 |
| | ★川西南保育所 (久代2-12-4) | (759) 6994 |
| | 加茂保育所 (加茂1-11-11) | (758) 1120 |
| | 小戸保育所 (小戸3-8-6) | (757) 5865 |
| | ★多田保育所 (東多田1-16-20) | (793) 7127 |
| 市立認定こども園 | ★牧の台みどりこども園※ (大和東1-47-5) | 牧の台幼稚園 (794) 3496 緑保育所 (794) 3221 |
| | ★川西中央保育所 (火打1-3-5) | (759) 2123 |
| 私立幼稚園 | 鶴之荘幼稚園 (小戸1-15-13) | (759) 9159 |
| | 親和幼稚園 (霞ヶ丘1-3-10) | (759) 7008 |
| | 藤ヶ丘幼稚園 (湯山台1-38-4) | (793) 6264 |
| | 新清和台幼稚園 (清和台西4-3-165) | (799) 4000 |
| | 緑台幼稚園 (緑台4-1-27) | (793) 0970 |
| | 平野幼稚園 (水明台4-4-5) | (793) 5381 |

※牧の台みどりこども園とあおい宙くしろは4月開園予定
 ・★は子育て支援拠点。
 ・この他に、地域保育園や企業主導型保育事業所などの保育施設があります。詳しくはこども育成課☎(740)1175へ。

| | 施設名 (所在地) | 電話番号 |
|----------|---------------------------------|------------|
| 私立保育所 | ちきゅうっこ保育園 (萩原台西1-229-3) | (740) 5725 |
| | つくしんぼ保育所 (大和東3-1-4) | (794) 0602 |
| | つくしんぼ保育所 畦野駅前分園 (大和西1-65-3) | (794) 1107 |
| | 川西共同保育園 (小戸3-12-10) | (757) 9525 |
| | 川西共同保育園 栄町分園 (栄町13-4) | (758) 3798 |
| | ★パステル保育園 (滝山町3-11) | (757) 1888 |
| | 畦野こどもの里保育園 (東畦野1-18-32) | (794) 5359 |
| | かわにしひよし保育園 (中央町15-11) | (759) 0124 |
| | 多田こどもの森保育園 (新田1-5-10) | (744) 0758 |
| | 山子屋保育園 (一庫字区田3-1) | (795) 0373 |
| 私立認定こども園 | エンゼルキッズ清和台 (清和台西4-2-97) | (799) 7000 |
| | エンゼルキッズ山下 (見野2-24-11 アークビル301号) | (795) 2800 |
| | 美山こども園 (美山台3-5-2) | (794) 7177 |
| | めぐみ学園 (清和台東4-3-5) | (799) 0317 |
| | 川西けやき坂保育園 (けやき坂1-21-6) | (799) 6117 |
| | あおい宙川西 (久代6-1-91) | (767) 1510 |
| | ★向陽台あすのこども園 (向陽台3-11-64) | (744) 0425 |
| | 山下教会めぐみ園 (見野2-35-3) | (794) 0180 |
| | 清和台おうち保育園 (清和台東3-1-8) | (799) 9266 |
| | はっぴいばーす (見野2-35-8 エスポワール山下1階) | (744) 3725 |
| 小規模保育事業所 | 栄根おうち保育園 (栄根2-6-26) | (755) 8056 |
| | キッズスクエア ウッディトーマス (平野2-11-12 2階) | (793) 8838 |
| | あおい宙くしろ※ (久代4-5-28) | (767) 1510 |

子どもを取り巻く環境や生活は急速に変化し、便利な社会の中で子どもに必要な体験が不足しています。それを補い、対応する力を幼児期から備えなければ、その後の成長に大きく影響するといわれています。子どもの育ちを巡る環境の変化を受け、幼稚園・保育所・認定こども園においても「非認知能力」や「社会情動的スキル」と呼ばれる忍耐力や自己制御、自尊心などを幼児期にこそ身に付けていくことの重要性が高まっています。

市では、子ども自ら「やってみたい」「不思議だな」「面白そう」「分かったよ」など、心を動かしながら環境との関わりを楽しみ、思いを伝え合い、夢中になって遊び込むことを繰り返す「アクティブ・ラーニング」を推進。知的好奇心、探究心、思考力など非認知能力を育み、自立心を養う教育・保育「遊びは学び」を大切に



こども育成課 副主幹 岡田 邦子

日頃の子育てにおいても、安心感の中で、子どものつぶやきに耳を傾け、気が広がる言葉掛けや考えて遊ぶことが楽しいと感じる共感や認めを大切に過ごしてほしいと思います。

この豊かな「学びに向かう力」が、子どもたちの健全やかな成長、20年後、30年後の生きる力につながるように、保護者や地域の皆さん、市立・私立の保育者の皆さんと共に子育てをする仲間として、出会いとつながりを大切にしながら子育てを楽しみ、子どもの成長を喜び合っていきたいと願っています。

学びに向かう力を生きたるに

市立初の認定こども園「牧の台みどりこども園」のびのび遊べて相談もできる場

幼・保の良さを併せ持つ公立で初めてとなる認定こども園「牧の台みどりこども園」が、4月に開園します。

市立幼稚園と保育所でそれぞれ培ってきた、教育・保育に関するノウハウを併せ持つ同園。3〜5歳児は、保護者の就労状況などに関係なく入園可能です。

遊びから学ぶ教育・保育 同園では、子どもの発達段階に合わせたカリキュラムの下、教育・保育を一体的に行います。子どもたちが

が遊びを通して集団の中で学び、育つことを基本としています。

地域の子育てをサポート さらに同園では、子育て支援拠点として、地域の未就学児と保護者を対象に、支援の場を提供します。

子育て中の親子が気軽に集まり、保護者同士で交流する場や、子育て支援情報を提供。また、家庭での子育ての不安や悩みも相談できるので、ぜひ利用してください。

詳しくは、市ホームページなどに順次掲載予定。



interview

考えて遊ぶ、遊んで考える

独自の理念で 遊びの展開を手助け

民間認定こども園を運営 創意工夫を凝らした教育・保育を展開



川西市私立幼稚園連合会 会長 森友 潔さん (新清和台幼稚園、エンゼルキッズ清和台園長)

18年に認定こども園制度が始まり、23年に市内で最初の幼保連携型認定こども園を開園しました。これまで幼稚園で培ってきた幼児教育のノウハウを取り入れて、運営しています。保護者の働き方によらず、教育と保育を一緒に受けられることが、認定こども園のメリットではないでしょうか。

子どもたちが遊ぶ遊具にはこだわっています。最近園に設置したのは、壁を登ったり、網でできたトンネルを通ったりできるようになった大型の遊具です。子どもたちが遊び方を考えることで、創造力を伸ばせるものを選

びました。

幼児期に、広くさまざまな経験ができるカリキュラムを策定しています。例えば、土と水から作った作品を窯で焼く、陶芸を体験させています。完成すれば、物を作り上げる感動や楽しさ、水や土の性質に気付くでしょう。もちろん、失敗して割れることもあります。子どもたちは悲しくて泣きだします。でも、何が原因なのか工程を振り返ったり、物はいつか壊れてしまうということを学ぶ機会になるんです。そんな遊びの経験の積み重ねが大切なんです。